



Junior Drive
Shiraishi Racing School

SPORTS KART



舞洲スポーツアイランド



GARAGE38
Luce ed ombra



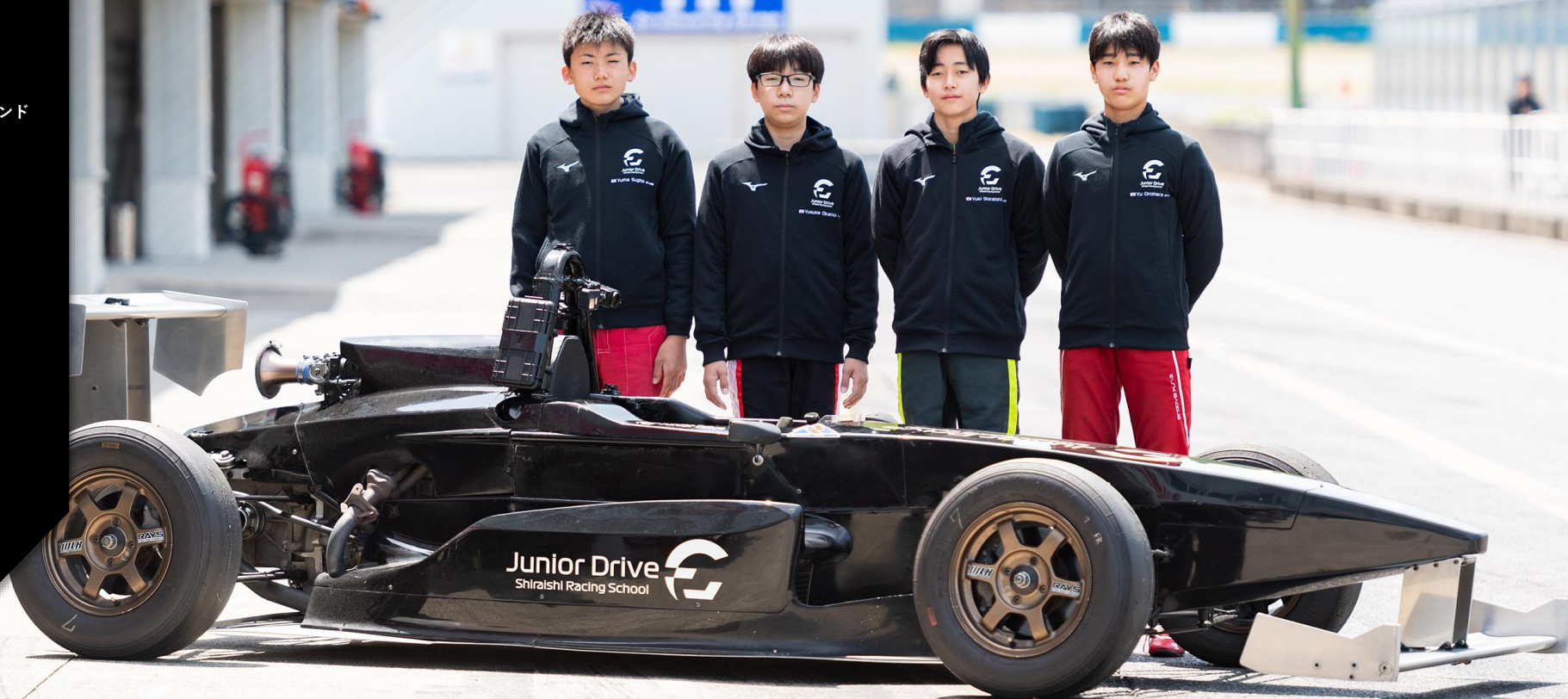
Artisanale by Garage38



REPORT 報告書

5月2日 (月) 岡国ライセンステスト
5月8日 (日) 岡国トレーニング

2022 5 MAY



REPORT

報告書

5月2日（月） 岡国ライセンステスト



19℃

Track
OKAYAMA

Driver
Yusuke Okano/Yuma Sugita

★トレーニングプログラム

- 9:45～ 集合（岡山国際サーキット）
- 10:00～ 受付
- 10:30～ 講習 & 座学テスト
- 12:00～ ミニコースでの実技試験（岡野・杉田）
- 13:35～ フルコース最終試験走行 岡野裕介
- 14:15～ フルコース最終試験走行 杉田悠真
- 14:45～ ライセンスカード受け取り
- 14:00 解散

- School Car - Super-FJ



全長/全幅 3,935mm/1,700mm
車重: 420kg
エンジン: 1500cc/130ps/7000rpm
ミッション: ドグミッションHパターン5速
最高速: 220km/h

2期生の岡国ライセンステスト

昨年10月から舞洲でフォーミュラトレーニングを重ねてきた2期生の岡野と杉田が、岡山国際サーキット（以下、岡国）でのライセンステストに挑みました。

朝の受付を済ませ、まずはコースや施設の見学のため講師と一緒に周囲を歩きました。その後、1時間の講習と座学のテストを受講し、いよいよミニコースでの実技試験に移ります。半年間舞洲でトレーニングを積み重ねてきた岡野と杉田は、これまで培ってきた経験をここでしっかり発揮します。通常30分から半日かかるドライバーもいる中、彼らは10分程度で、試験官に認められ無事に実技試験を通過しました。

午後からは遂にフルコースで最後の試験が行われます。先導車の後ろについて走行し、2周を消化しなければなりません。ここで学ぶことはコックピットからポストの位置を確認し、ピットインとピットアウトをそれぞれ経験します。岡野の先導走行ではドライコンディションの中行われるも、杉田の走行の前に雨が降り出しレインタイヤへ交換してコースへ送り出しました。

岡野と杉田は、この日の試験プログラムを無事に終え念願の岡国のライセンスカードを受け取ることができました。この週末には1期生たちとの合同の岡国トレーニングが始まります。





24℃

Track
OKAYAMA

Driver
Yuzuki Miura/Yu Onohara/Yusuke Okano/Yuma Sugita

★トレーニングプログラム

- 9:30～ 乗り込み準備 & ミラー調整
- 9:40～ フォーミュラ走行枠① 30分 ドライバー：三浦柚貴
- 10:20～ ロガー & 車載映像 解析
- 11:30～ 乗り込み準備 & ミラー調整
- 11:40～ フォーミュラ走行枠② 30分 ドライバー：小野原悠
- 12:20～ ロガー & 車載映像 解析
- 14:10～ 乗り込み準備 & ミラー調整
- 14:20～ フォーミュラ走行枠③ 30分 ドライバー：岡野裕介
- 15:00～ ロガー & 車載映像 解析
- 15:30～ 乗り込み準備 & ミラー調整
- 15:40～ フォーミュラ走行枠④ 30分 ドライバー：杉田悠真
- 16:20～ ロガー & 車載映像 解析
- 16:30 解散



1期生2期生、合同での岡国トレーニング

2期生がライセンス取得して6日後。早速、岡山国際サーキットでのフォーミュラトレーニングを実施致しました。ここから1期生と同じ舞台で同じ内容のトレーニングを積んでいくことになります。

快晴の中で迎えたこの日の岡国トレーニング。朝一のセッションを担当したのは1期生の三浦。冷えたタイヤでウォームアップを行い、徐々にペースを上げていきました。まずまずのラップタイムを記録し、データも収集でき、自らの課題が見つけれられた走行となりました。2セッション目は最年少の小野原。約2か月ぶりのフォーミュラではあったものの、いきなり攻めの姿勢で走りそれでも大きなミスなく30分を走り切りました。

午後からは2期生の2名が出走。まずは岡野が初岡国をドライブ。走行前は緊張した様子でしたが、走り始めると徐々にその緊張が和らぎ走行に集中していました。最後のセッションは杉田が走行。スピードやラインどり、メンタルなど、さまざまな修正点が見つかり次回以降のトレーニングのためのデータを収集できました。

次回からは1日2名ずつに絞り、1名当たりの走行時間を増やしてのトレーニングを行う予定です。



Yuzuki - MIURA (15) Best 1.43.151

この日、4名の中でトップタイムを記録した三浦。久しぶりの走行のため、翌月以降のトレーニングのための感覚を取り戻すことを目的としました。まだまだコーナリングスピードを高めていける余地があり、今回のデータを元に次回のトレーニングで活かせる走りができるか注目です。



Yu - ONOHARA (12) Best 1.45.459

ここ数カ月で一気に身長が伸び、新しくシートを作り直して挑んだ小野原。鈴鹿サーキットレーシングスクールカート（HRS-K）への入校も決まり、今季はカートでの走行を重点的に行っています。フォーミュラは2か月ぶりの走行となりましたが、30分の走行を確実に走り切りフォーミュラの感覚を取り戻すことができました。



Yusuke - OKANO (13) Best 1.49.402

シミュレーターで何度も走った岡山国際サーキットを、遂に実車でレーシングスピードでの初走行が実現した岡野。今回はタイムよりもコースに慣れることにが最大の目的。大きなミスなく30分間を走り切り、走行マイレージをしっかりと稼ぎました。



Yuma - SUGITA (13) Best 1.50.239

最後の4セッション目を担当した杉田。岡野と同じく初の岡山国際サーキットでの走行でした。セッション途中まで少しずつペースを上げていき順調に見えましたが、20分を過ぎたところでブレーキングミスからスピン。次回はミスなく走り切りたいところです。



【トレーニングを終えて】

1期生に続いて2期生たちも岡山でのトレーニングが始まりました。

ここからは先輩後輩関係なく、“食うか食われるか”の実力勝負の世界です。

皆がそれぞれが意識し合い、お互いを高めていけるような関係性なので、これからも切磋琢磨して成長してほしいです。

来月から3期生たちのトレーニングが始まります。

Junior Drive講師 白石勇樹





Junior Drive
Shiraihi Racing School

SPORTS KART



舞洲スポーツアイランド



GARAGE38
Luce ed ombra



Artisan by La Rapina Garage On

